



東京文化財 ウィーク2019

文化の秋の到来です。今年も東京文化財ウィーク企画事業に参加して、西東京市の歴史・文化の魅力を感じてください！
文化財ウィークガイドブックは、郷土資料室・公民館・図書館・情報公開コーナーなどで配布しています（なくなり次第終了）。



©T&K/西東京市

開催しました!!

第13回 縄文の森の秋まつり ～下野谷から世界へ!! 縄文WA・和・環～ 10月6日（日） 下野谷遺跡

今年は時折雨の降る中、弓や勾玉づくりなどの縄文の技を競う「東京2020オリンピック・パラリンピック応援企画」や、VRや土器展示、東伏見小学校・けやき小学校のパネル展示など、多くの参加者でにぎわいました。



開催中!!

“郷土かるた”でたどる西東京市の歴史・文化・風物

“郷土かるた”に詠まれた西東京市を、写真と切り絵を交えて紹介します。

日時：10月26日（土）～11月24日（日）
（月・火休室）午前10時～午後5時

特別展関連「ギャラリートーク」

11月10日（日）午後2時～午後3時
“郷土かるた”にまつわる

「かるた制作こぼれ話を聞く」 田無絵本を考える会
「西東京市の歴史と文化財を語る」 長谷川幸男氏



会場：西東京市郷土資料室
（西原町4-5-6 西原総合教育施設2階）
電話：042-467-1183

都指定文化財 田無神社本殿・拝殿特別公開

日時：11月20日（水）午後6時～午後8時
会場：田無神社（田無町3-7-4）
問合せ先：田無神社 電話：042-461-4442

◆社会教育課 042-438-4079

開催しました!!

保谷のアイと白子川

11月3日（日・祝）下保谷四丁目特別緑地保全地区

日本の色、Japan Blue として人気が高まっている藍。今年は保谷地域の歴史には欠かせない、白子川にもスポットが当てられました。

藍染体験では、本市が東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、オランダのホストタウンとなっていることから、オランダのオリンピック・パラリンピック関係者に贈るための藍染めハンカチを参加者と一緒に染めました。



オリンピック・パラリンピック教育～谷戸第二小学校の取組～

教育委員会では、児童・生徒がオリンピック・パラリンピックの理念について学び、スポーツに対する関心や意欲を向上させるための取組を推進しています。また、各市立学校では、日本や外国の伝統・文化等について理解を深める活動、豊かな国際感覚やボランティア精神を醸成するための活動など、学校ごとにオリンピック・パラリンピックを通して育みたい資質や能力を明確にしながら、特色ある教育活動を実施しています。

そのなかで、オリンピック・パラリンピック教育アワード校*である谷戸第二小学校の取組を紹介します。

*オリンピック・パラリンピック教育アワード

先進的取組や特色ある取組を組織的に行うなど、優れたオリンピック・パラリンピック教育を行った学校等を、東京都教育委員会が顕彰しています。

◆教育指導課 042-438-4075

取組①「東京2020オリンピック・パラリンピックを 応援しよう」

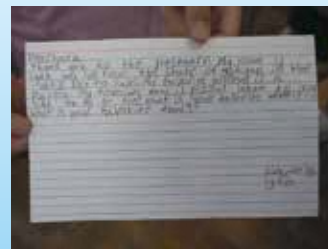
各クラスにオリンピック・パラリンピック係を作り、係の児童が中心となってオリンピック・パラリンピックの歴史や種目について調べています。調べたことを校内の掲示や発表会などで発信しています。



谷戸二小オリパラロードの展示物

取組②「プロジェクトNASU 谷戸こと海外をつなげ! ～誰もが過ごしやすい学校を目指して～」

海外の小学生と手紙で交流し、文化や習慣の違いを考えます。また、地域に暮らす外国人に、日本で暮らしている理由や、困っていること等のインタビューを行い、各自の調査で分かったことを発表しました。調査結果をもとに、「外国人の方が過ごしやすい学校づくり」に向けて自分たちができることを考えていきます。



アメリカの小学生と文通!



市内在住の英語の先生にインタビュー!

さらに、防犯効果を高めるため、防犯カメラの存在を周知する看板を、カメラ1台に対し3枚程度掲出しています。